

Eagle 再入門

過去の日記によると 2002 年に Eagle を使おうとしていたみたいですが、
結局、手になじまず PCBE を使い続けて早 10 年 ...

FusionPCB に手軽に基板が発注できそうだと、というモチベーションで
あらためて Eagle に手をだすことに。

以前はどうも馴染めなかったのが Signal 配線というステップという作業なのですが、
なぜか、今回はすんなり受け入れられました。

なんというか、涙が出そうに便利ですね。もう PCBE には戻れないかもしれない ...
しばらくは製品開発というよりは趣味的に使ってみようと思います。

どうでもいいけど、MacOSX 版がある、というのも割と嬉しい。